

第8回みえ県民意識調査 調査票（アンケート用紙）

1. 日ごろ感じている幸福感についておききします

問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。（○は1つだけ）

とても 不 幸											とても 幸 せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点	

問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1 家計の状況（所得・消費）	8 趣味、社会貢献などの生きがい
2 就業状況（仕事の有無・安定）	9 家族関係
3 健康状況	10 友人関係
4 自由な時間	11 職場の人間関係
5 充実した余暇	12 地域コミュニティとの関係
6 仕事の充実度	13 政治、行政
7 精神的なゆとり	

問1-3 あなたの幸福感を高めるために有効な手立ては何ですか。次の中からあなたの
お考えにもっとも近いものに2つまで○をつけてください。（○は2つまで）

1 自分自身の努力	4 社会（地域住民、NPO等）の助け合い
2 家族との助け合い	5 職場からの支援
3 友人や仲間との助け合い	6 国や地方の政府からの支援

2. 地域や社会の状況について、あなたの実感をおききします

問2 次の（1）から（15）までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
（1）災害の危機への備えが進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
（2）必要な医療サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
（3）必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
（4）犯罪や事故が少なく、安全に暮らしていると感じますか。	1	2	3	4	5
（5）身近な自然や環境が守られていると感じますか。	1	2	3	4	5
（6）性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとられず、誰もが社会に参画できていると感じますか。	1	2	3	4	5
（7）子どものためになる教育が行われていると感じますか。	1	2	3	4	5

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がない、子どもが豊かに育っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。	1	2	3	4	5
(13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。	1	2	3	4	5
(15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5

3. 県民指標についておききします

平成28年度からの4年間の取組を示す「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」では、県民の皆さんにとっての成果をあらわす指標（県民指標）を設定しており、次の問3から問10の【 】内に掲げる施策は、県民の皆さんの実感や状況で成果を測っています。

次の問3から問10の質問それぞれについて、ご回答ください。

問3 【人権が尊重される社会づくり】あなたは、県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問4 【あらゆる分野における女性活躍の推進】あなたは、あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問5 【多文化共生社会づくり】あなたは、外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問6 【少子化対策を進めるための環境づくり】あなたは、地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問7 【地域スポーツと障がい者スポーツの推進】あなたは、1週間にどのくらい運動やスポーツを実施していますか。(〇は1つだけ)

※運動やスポーツの例：

- ・日常生活の中で意識して体を動かすこと（散歩、ぶらぶら歩き、ひと駅歩き、階段の昇り降り、自転車通勤通学、ストレッチ体操、ジョギングなど）
- ・屋外での活動（キャンプ、ハイキング、釣り、ゴルフなど）
- ・競技スポーツ（野球、サッカー、テニスなど）

1 毎日	5 月に1～2回
2 週に5～6回	6 運動していない
3 週に3～4回	7 わからない
4 週に1～2回	

問8 【協創のネットワークづくり】あなたは、NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加されていますか。あなたの状況にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(〇は1つだけ)

1 している	4 していない
2 どちらかといえばしている	5 わからない
3 どちらかといえばしていない	

問9 【農林水産業のイノベーションを支える人材育成と新たな価値の創出】あなたは、魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(〇は1つだけ)

1 感じる	4 感じない
2 どちらかといえば感じる	5 わからない
3 どちらかといえば感じない	

問10 【広聴広報の充実】あなたは、得たいと思う県の情報が、得られていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(〇は1つだけ)

1 感じる	4 感じない
2 どちらかといえば感じる	5 わからない
3 どちらかといえば感じない	

4. 地域活動への参加状況についておききします

問11 あなたは、今までに、自治会やボランティア、サークル、団体などで行う次のような活動に参加したことがありますか。また、今後参加したいと思いますか。あてはまるものを1つずつ選んでください。（○はそれぞれ1つずつ、合計8つ）

	1	2	3	4	A	B
	ふだん参加している	参加した経験がある	機会があれば参加したい	参加したいとも思わない 参加したことはなく	地域活動へ参加した理由	地域活動に不参加の理由
(1) 教育を助ける活動 (学校支援ボランティアを含みます)	1	2	3	4		
(2) 結婚支援や子育てを助ける活動	1	2	3	4		
(3) 防犯・防災・交通安全の活動	1	2	3	4		
(4) 要介護のお年寄りや障がい者の方などを助ける活動	1	2	3	4		
(5) まちづくり、地域振興の活動 (祭りや地域の行事を含みます)	1	2	3	4		
(6) 環境美化、自然保護、リサイクル運動など環境保全の活動	1	2	3	4		
(7) 運動・スポーツ活動 (健康づくりのための活動を含みます)	1	2	3	4		
(8) 文化芸術・趣味・娯楽活動 (団体やサークルに所属する人たちの楽しみや研さんなどが目的の活動)	1	2	3	4		

(記載例)	1	2	3	4	A	B
(1) 教育を助ける活動 (学校支援ボランティアを含みます)	1	2	3	4	1、3、4、 5	
(2) 結婚支援や子育てを助ける活動	1	2	3	4		1、5

前ページで「1 すでに参加している」、「2 参加した経験がある」を選んだ方は、こちらにお答えください。あなたがそれぞれの活動に参加した理由はどのようなものでしたか。それぞれ当てはまる番号をすべて選び、前ページA欄に記入してください。

- 1 ホームページや広報、チラシをみたから
- 2 周囲の人に誘われたから
- 3 自分のキャリア形成に役に立つから
- 4 自分の能力を活かしたかったから
- 5 職場や学校などで体験したことがあったから
- 6 仕事をするうえで必要だから
- 7 参加するよう要請があったから
- 8 断れなかったから
- 9 上記以外の理由

前ページで「3 参加したことはないが、機会があれば参加したい」、「4 参加したことはなく、参加したいとも思わない」を選んだ方は、それぞれの活動に不参加だった理由はどのようなものですか。それぞれ当てはまる番号をすべて選び、前ページB欄に記入してください。

- 1 活動している団体の情報がない
- 2 参加するのに必要な知識やノウハウがない
- 3 転勤や引っ越しが多い
- 4 健康上の不安がある
- 5 時間的な余裕がない
- 6 負担が大きそうだから
- 7 地域活動に関心・興味がない
- 8 上記以外の理由

5. ご家族に関することなどについておききします

問12 あなたはこれまでに結婚をしたことはありますか。(○は1つだけ)

- 1 未婚(結婚したことはない)
- 2 既婚・死別(結婚したことはあるが、死別した)
- 3 既婚・離別(結婚したことはあるが、離別した)
- 4 既婚・配偶者あり(現在、夫または妻がいる)

→問13 現在、夫または妻がいない方(問12で「1」～「3」を選んだ方)におききします。
今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちら
ですか。(○は1つだけ)

- 1 いずれ結婚するつもり
- 2 結婚するつもりはない

問14 すべての方におききします。

あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の
子どもの人数をお答えください。(○は1つだけ。「1」に○をつけた方は()に人数
も記入してください。)

- 1 () 人くらいほしい(ほしかった)
- 2 ほしくない(ほしくなかった)
- 3 わからない

問15 すべての方におききします。

お子さんは何人いらっしゃいますか。結婚や就職など既に独立しているか否か、
同居しているか否かにかかわらず、記入してください。

いない方は「0」とご記入ください。

人

問16 お子さんがいらっしゃる方におききます。

お子さんの年齢をご記入ください。なお、お子さんが5人以上いる場合は、年齢が上の4人についてお答えください。

また、現在お子さんが通われている学校等に該当するものがあれば○をつけてください。

一番上の子 () 歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
二番目の子 () 歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
三番目の子 () 歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
四番目の子 () 歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院

問17 18歳未満の子どもを育てている方、または、今後子どもを欲しいとお考えの方は

こちらにお答えください。

上記以外の方は問18にお答えください。

これまでの県の調査では、実際の子どもの数は理想の子どもの数より少ないという結果がでています。この理由について、あなた自身のこととして考えた場合、あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
- 2 仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから
- 3 子どもを育てる環境（保育所、学校など）が整っていないから
- 4 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
- 5 高年齢で産むのはいやだから
- 6 育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
- 7 健康上の理由から
- 8 ほしいけれどもできないから
- 9 パートナーの家事・育児への協力が得られないから
- 10 パートナーが望まないから
- 11 地域社会において子育てへの理解が薄いから
- 12 その他 ()

問18へ

さいごに、ご自身の現在のことについておききします

三重県全体の分析のためには、回答者お一人おひとりについて、以下のような情報が欠かすことができません。無記名式であり、集計した結果のみを使用しますので、個人の情報が特定されることは一切ございません。ぜひご協力ください。

問20 あなたの性別をお答えください。

性別

問21 あなたは現在、おいくつですか。

満

歳

問22 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 単身世帯（ひとり暮らしなど）
- 2 一世代世帯（夫婦のみなど）
- 3 二世代世帯（親と子など）
- 4 三世代世帯（親と子と孫など）
- 5 その他（ ）

問23 あなたの主な職業は何ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 農林水産業（家族従事者も含みます）
- 2 自営業、自由業（家族従事者も含みます）
- 3 企業、役所、団体などの正規職員
- 4 パート、アルバイト、派遣社員など
- 5 その他、収入のある仕事
- 6 学生（アルバイト等をしている方も含みます）
- 7 専業主婦、専業主夫
- 8 無職

問24 あなたの世帯全体の年間収入（税込み）はどのくらいですか。（○は1つだけ）

1	100万円未満	6	500万円～600万円未満
2	100万円～200万円未満	7	600万円～800万円未満
3	200万円～300万円未満	8	800万円～1,000万円未満
4	300万円～400万円未満	9	1,000万円以上
5	400万円～500万円未満	10	わからない

問25 あなたのお住まいの地域はどちらですか。「1」～「5」の地域に○をつけてください。（○は1つだけ）

1	北勢地域	（ 桑名市・いなべ市・四日市市・鈴鹿市・亀山市 木曾岬町・東員町・菰野町・朝日町・川越町 ）
2	伊賀地域	（ 伊賀市・名張市 ）
3	中南勢地域	（ 津市・松阪市 多気町・明和町・大台町 ）
4	伊勢志摩地域	（ 伊勢市・鳥羽市・志摩市 玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町 ）
5	東紀州地域	（ 尾鷲市・熊野市 紀北町・御浜町・紀宝町 ）

このたびのアンケート調査に対するご感想、または三重県政に対するご意見などございましたら、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このアンケート用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストに投函してください。

ご回答いただいた内容については直ちに集計して分析し、県政を進めるための貴重な資料として活用させていただきます。

報告書は4月頃に公表し、県庁舎の受付などに配置するとともに、県ホームページにも掲載する予定です。

[URL](http://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/) <http://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/>